

旅と文化

発行所 東京都千代田区
神田神保町2~30
財団法人全国
修学旅行研究協会
電話(30)0531・2426
編集・発行人
永井 照



賀正

年頭の御挨拶

財団法人 全国修学旅行研究協会

理事長 山本種一



輝かしい昭和三十五年の新春を迎え、心から新年のお祝いを申し上げますと共に各位のよい御健勝を御多幸でありますようお祈りいたします。

かえりみするに昨年の教育界は、勤務評定の問題に引続き新教育課程の実施をめくり中央地方を通じ騒々すべき多量の事象が起りました。



年頭にあたつて

文部大臣 松田 竹千代

昭和三十五年の年頭にあたり一立つてつづはものごとを処理しないのであります。このおめでた言所懐を述べてお祝い申し上げます。

文教のことは、国民全般に關するものであります。また、この根本政策と申すべきであります。わたくしは、昨年六月以来文教行政の重責を負つてまいりましたが、新しい年を迎えるにあつて、その充実振興にいつその努力を傾注して国家百年の計に關りないようにならうと決意しております。



日本教職組合 中央執行委員長 小林 武

小・中の修旅は全額公費で

修学旅行は教育の中で大きな役割を果していることかゝる。この意味から修学旅行は、子供に則したものでなくてはならないし、単なる観光旅行でなく、教育の立場から、計画、立案の上実施しなければならぬ。

経費の面で修学旅行に参加できない児童や生徒があつては、義務教育の立場から無くなるようにしなければならぬ。この補助金は、現在の補助金は金額が少な、補助対象が限定されているが、義務制の小、中学校では生徒は、金額を支給すべきと思ふ。その他、修学旅行は日帰りコースや宿泊指導など、種々の問題があるが、教師や関係者の努力で近時進歩改善のあつていられることは喜ばしい。しかし、まだまだ満足すべき状態ではないので、当事者は、PTA、教育委員会、関係団体が協力して、教育用にかも安全な修学旅行にするため、共に努力して、校外教育の実を挙げなければならぬ。



財団法人 全国修学旅行研究協会 事務局長 永井 照

新年度の抱負

明けましておめでとうございませう。新年に当たり、全国の会員の皆様の御健康を心からお祈りいたします。

皆さま方の同志的愛情からほとほと御協力により金修協もいよいよ誕生三年を迎えることになりました。「石の上にも三年」といふ諺がございませうが、今年はその三年目に当たります。私共は全国四十六都道府県の支部長各位並びに一五〇〇名の会員の皆様と緊密な提携のもと日本の修学旅行の改善と向上のため万難を排して突き進みたいと決意を一層新たにするものであります。

修学旅行の改善向上の道は種々あると思ひますが、何と云つても先ず、その教育の真価を十二分に發揮するよう行われることが先決であります。昨年度教育課程の編成により、行事教育としての確たる位置づけがなされましたが、これによつて教育の実際面をどう導くかについての具体的検討は緊急の要務であり、これが促進と充実に必要であると思ひます。

その上立つて修学旅行が安全快適に実施されて始めて完璧に近いものと思われまふ。その第一は輸送上の問題であります。既に「ひの御期待と御支援をお願いします」の「ひの」の専用電車の運

行 硯

週刊文春の十一月十四日号に、作家の飯沢匡氏が「馬鹿々々しいのだが、唯有名だけの修学旅行の一文を載せて、徹底的に中学生の修学旅行を痛罵している。内容の詳細を紹介する紙面の余裕はないが、結論は、修学旅行の犠牲であり、中学生の価値を正しく認識して今後修学旅行を正しく行ふべき、善的天邪鬼修学旅行でなく、修学旅行を正しく行ふべき、旅を育成する建設的、正論を吐いてくれるよう希望する。(S生)

| | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------|---------------|----------------|-----------------------|---------------------------|------------------------|---------------------------|-----------------------|----------------------|-----------------------|-------------------------|------------------------------|----------------------------|---------------------|------------------------|
| 全国知事会会長 東 竜太郎 | 大府知事 佐藤 義詮 | 北海道知事 町村 金五 | 九州知事会会長 大分縣知事 木下 郁 | 全国都府縣教育委員長協議会 会長 木下 一雄 | 都道府縣教育長協議会 幹事長 本島 寛 | 全国市町村教育委員会連合会 会長 赤井 米吉 | 全国連合小学校長会 会長 鈴木 虎秋 | 全日本中学校長会 会長 片山 栄治 | 全国高等学校長協会 会長 西角 英運 | 日本教職員組合 中央執行委員長 小林 武 | 日本高等学校教職員組合 中央執行委員長 西野 達明 | 全国学校生活協同組合連合会 理事長 森 孝太郎 | 日本教育新聞社 社長 大山 恵佐 | 日本退職公務員連盟 理事長 古谷 敬二 |
|------------------|---------------|----------------|-----------------------|---------------------------|------------------------|---------------------------|-----------------------|----------------------|-----------------------|-------------------------|------------------------------|----------------------------|---------------------|------------------------|

新年 賀 謹

